

令和7年度 森林環境譲与税を財源とした取組について

日田市林業振興課
令和7年3月21日

令和元年度～令和5年度 森林環境譲与税の譲与額及び執行状況

- 「森林環境税」は、令和6(2024)年度から、個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として1人年額1,000円を市町村が賦課徴収している。
- 「森林環境譲与税」は、市町村による森林整備の財源として、令和元(2019)年度から、市町村と都道府県に対して、私有林人工林面積(50/100→55/100)、林業就業者数(20/100)及び人口(30/100→25/100)による客観的な基準で按分して譲与されている。
- 森林環境譲与税は、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律に基づき、市町村においては、間伐等の「森林の整備に関する施策」と人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林の整備の促進に関する施策」に充てることとされている。

日田市の実績

(単位：千円)

		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	累計
森林環境譲与税譲与額		82,965	176,300	172,908	230,488	230,488	893,149
執行額		43,163	138,009	152,543	189,912	275,633	799,260
執行率		52%	78%	88%	82%	120%	89%
使途内訳	①森林整備	23,899	110,290	142,067	174,497	213,776	664,529
	②担い手の確保・育成	3,157	2,456	2,689	3,632	10,163	22,097
	③木材利用	15,000	21,436	3,293	5,919	34,017	79,665
	④普及啓発	1,107	3,827	4,494	5,865	17,678	32,971

令和6年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧（現行予算）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業	19,441千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	71,800千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	10,000千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,925千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	30,000千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	40,000千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	8,000千円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	28,222千円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業（R7.3補正）	6,654千円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	9,673千円	②人材育成・担い手確保
11	日田材普及啓発事業（R6.6補正）	6,800千円	②人材育成・担い手確保, ③木材利用の促進, ④普及啓発
12	木の香るまちづくり事業	3,740千円	③木材利用の促進
13	小中学校机・椅子更新事業（教育総務課）	31,667千円	③木材利用の促進
14	木づかい促進事業	9,400千円	④普及啓発
15	市民参加の森づくり事業	279千円	④普及啓発
16	木育推進事業	233千円	④普及啓発
17	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント・講演会	1,540千円	④普及啓発
18	産業観光推進事業ほか（観光課）	3,015千円	④普及啓発
19	日田の自然観察体験事業（博物館）	599千円	④普及啓発
20	本庁舎等改修事業（財政課）	2,500千円	④普及啓発
	■令和6年度森林環境譲与税額：320,364千円（R7.3補正）	小計：287,488千円	執行率：90%（留保額：32,876千円）
累計	■令和元～6年度森林環境譲与税額：1,213,513千円	合計：1,086,748千円	留保額：127,832千円（利子1,066千円含む） 執行率：90%

令和7年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧（当初予算案）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業	18,311千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	74,466千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	10,000千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,902千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	30,000千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	40,000千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	8,000千円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	36,148千円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業	7,960千円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	12,467千円	②人材育成・担い手確保
11	日田材普及啓発事業	6,100千円	②人材育成・担い手確保, ③木材利用の促進
12	林業高校サポート事業	845千円	②人材育成・担い手確保
13	スマート林業推進事業	800千円	②人材育成・担い手確保
14	木の香るまちづくり事業	6,240千円	③木材利用の促進
15	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	29,488千円	③木材利用の促進
16	木づかい促進事業	9,400千円	④普及啓発
17	市民参加の森づくり事業、200海里の森づくり事業(環境課)	263千円、300千円	④普及啓発
18	木育推進事業	329千円	④普及啓発
19	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント等	1,115千円	④普及啓発
20	産業観光推進事業ほか(観光課)	2,568千円	④普及啓発
21	日田の自然観察体験事業(博物館)	252千円	④普及啓発
22	本庁舎等改修事業(財政課)	1,727千円	④普及啓発
	■令和7年度森林環境譲与税額：325,492千円	小計：300,681円	執行率：92%(留保額：24,811千円)
累計	■令和元～7年度森林環境譲与税額：1,539,005千円	合計：1,387,429千円	留保額：152,984千円(利子1,407千円含む) 執行率：90%

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	1. 森林経営管理推進事業	当初予算額（譲与税充当額）	18,311千円
【事業内容】 林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を目的とする「森林経営管理法」が令和元年度から開始されたことに伴い、森林環境譲与税を活用して未整備森林の把握や現地調査、森林経営に係る意向調査等を行うとともに、未整備森林の解消に向けた森林整備や路網整備への支援を行うもの。 事業費：18,311千円（譲与税充当額） ①未整備森林調査業務 委託料：11,632千円 森林資源解析結果を活用しながら、現地踏査による森林の生育状況の調査、経営管理方法（施業種、実施期間等）の提案等を行うとともに、森林所有者に対し、今後の森林の経営管理についての意向調査等を実施。 ・前津江町2林班（現地踏査及び意向調査、設計業務、管理監督業務） ・上津江町全域（84林班分）（意向調査） ②市町村森林経営管理業務 委託料：2,000千円 市が経営管理を実施することとなる森林の整備。 ③日田市森林整備推進連絡協議会の開催（委員：17名） 180千円 森林経営管理法に基づく森林整備や森林環境譲与税を活用した取組とその推進等に関して情報共有を図るとともに、必要な事項についての助言等を行うもの。 ④一般管理費等 4,499千円 大分県森林クラウドシステム管理費、ドローン賠償責任保険、会計年度任用職員人件費ほか。			

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	2. 森林整備総合対策事業	当初予算額（譲与税充当額）	74,466千円
-----	---------------	---------------	----------

【事業内容】

森林の整備を進めるため、国や県の公共造林事業等による再造林や間伐、路網整備等の森林整備事業を対象に市の補助金を上乗せして交付し、森林所有者の負担軽減を図るもの。公共造林（切捨間伐、下刈、シカネット：木材収益のないものに限る）について、譲与税を財源に市の上乗せ補助を実施するもの。

◎補助率

◎事業量見込み

区分			国	県	県(上乗)	市	計
植栽（再造林）			51%	17%	5～15%	10～15%	83～93%
間伐		切捨			5%	13%	86%
		搬出			—	13%	81%
	大山ダム	切捨			5%	22%	95%
	水源林	搬出			—	22%	90%
下刈					0～5%	27%	95～100%
シカネット					5%	22%	95%
路網整備		作業道			—	8%	76%

区分	事業量	概算経費（千円）	市補助金（千円）
植栽（再造林）	257ha	230,659	24,600
切捨間伐	64ha	25,396	2,000
搬出間伐	365ha	193,039	25,200
下刈	1,058ha	212,261	59,400
シカネット	49,724m	61,369	13,600
路網整備	38,000m	78,166	6,300
計			131,100

切捨間伐、下刈、シカネットの補助75,000千円に74,466千円を充当

事業名	3. 風倒木被害軽減対策事業	当初予算額（譲与税充当額）	10,000千円
-----	----------------	---------------	----------

【事業内容】

①地域の防災拠点や重要インフラ施設、周辺森林（学校、自治公民館、公衆用道路のほか防災避難路となる里道等、福祉施設など）のうち、整備が不十分のため防災機能に支障をきたす恐れのある森林整備について、地域が自ら行う整備に対して支援するもの。また、②防災拠点や重要インフラ施設付近の送電線に影響を与える支障木の伐採を行い、被害を軽減するため森林整備を行うもの。

整備内容：①②支障木・危険木の除去、伐竹、不良木伐採、枝落としなど

事業主体：①防災拠点や重要インフラ施設の管理者、自治会、地域団体など

②市と九州電力、大分県治山林道協会と協定締結

事業費：10,000千円（譲与税充当額）

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	4. 林道巡視維持改善事業	当初予算額（譲与税充当額）	3,902千円
【事業内容】 森林の整備に必要な林道の維持改善を実施するために、路面等の状況について市内の林道を1路線ごと巡視することで、林道150路線の状況把握を行い、林道の維持改善を計画的に実施するもの。あわせて、雑草等で通行が困難な箇所については、草刈りや小規模な落石除去などの軽作業を行うもの。 委託内容：2人1組、月15日、9時～16時、林道パトロールにより補修必要箇所の確認、草刈り等の軽作業の実施。 委 託 先：日田市シルバー人材センター 事 業 費：3,902千円（譲与税充当額）			
事業名	5. 林道維持補修事業	当初予算額（譲与税充当額）	30,000千円
【事業内容】 林道は、間伐など適正な森林の保育管理や林業経営の基盤となる重要な施設であるとともに、通行の安全確保と森林へのアクセスを容易にし、林業振興と地域住民の生活環境の向上を図る上で重要であるため、林道の維持管理及び補修等を行うもの。 林道維持補修工事費：30,000千円（譲与税充当額）			
事業名	6. 林道作業道補修用原材料支給事業	当初予算額（譲与税充当額）	40,000千円
【事業内容】 林道・作業道において、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所等へ、生コンクリート、碎石、目地材の資材を提供し、地元施工により林道・作業道の路面補修を行うもの。 原材料費：40,000千円（譲与税充当額） 施工要件：受益戸数2戸以上、幅員2.5m以上、舗装厚12cm 支給要件：生コンクリート30m ³ 以内、碎石15m ³ 以内、目地材3m ³ 以内（生コンクリートを打設することが必須要件）			
事業名	7. 森林防災流木等対策事業	当初予算額（譲与税充当額）	8,000千円
【事業内容】 豪雨災害等による、流木の発生や土砂崩れ・倒木の危険性が高い河川や溪流沿い、尾根・急傾斜地の人工林において、あらかじめ立木を伐採することで流木・土砂崩れの被害の防止や軽減を図るとともに、伐採後は天然更新等による広葉樹林化等を行うもの。 事 業 費：8,000千円（譲与税充当額）			

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	8. 林道台帳整備事業	当初予算額（譲与税充当額）	36,148千円
【事業内容】 森林の適正な整備及び保全を図るうえで必要となる林道台帳（調書・平面図）を作成・更新するもの。なお、市内150路線ある林道を令和5年度から令和9年度にかけてデータ整備を行うもの。 事業費：36,148千円（譲与税充当額） 事業個所：（令和7年度実施予定分）32路線 L=57.3km（中津江・上津江）			
事業名	9. 豊かな森づくり担い手育成事業	当初予算額（譲与税充当額）	7,960千円
【事業内容】 担い手の確保・育成を行うため、社会保険料等の一部助成や安全対策費の補助、林業就業希望者に対する支援やキャリアアップに対する奨励金の給付を行うもの。 ○職員雇用安定推進事業（福利厚生費・共済費等の助成） 事業費：15,834千円（うち譲与税充当額0円） ○林業研修支援事業（おおいた林業アカデミー研修生支援） ・中高年移住推進給付金 事業費：500千円（譲与税充当額） ・アカデミー研修生への交通費助成（日額1,000円） 事業費：400千円（譲与税充当額） ○林業労働者安全対策事業（林業事業体等に対する助成：補助率1/2） ・防護衣(上限9千円)・安全靴(上限6千円)の購入に対する助成 事業費：500千円（譲与税充当額） ・空調服・空調ヘルメット・無線機の購入に対する助成 事業費：700千円（うち譲与税充当額350千円） ○機械化推進事業（林業事業体等に対する助成：補助率1/2） ・機械リースによる育成支援やICT機材の導入による事業体の体質強化 事業費：2,500千円（うち譲与税充当額1,250千円） ○林業就業者奨励金事業 ・国が実施するフォレストリーダー（FL：林業就業5年以上対象）又はフォレストマネージャー（FM：就業10年以上対象）の研修修了者に対し、奨励金を支給。 FL：100千円、FM：150千円 事業費：350千円（譲与税充当額） ・アカデミー修了生の市内就業に対し、奨励金を支給 市内在住100千円, 市外転入150千円 事業費：600千円（譲与税充当額） ○造林作業新規参入者育成支援事業 ・造林作業(地拵え、植栽等)の新規就業者に対し、OJT研修を行う経費に対する助成 事業費：8,100千円（うち譲与税充当額3,510千円） ・認定事業体が提案型で行う参入者を対象とした自主研修への助成（林業事業体等に対する助成：補助率1/2） 事業費：500千円（譲与税充当額）			

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	10. 山仕事就業促進事業	当初予算額（譲与税充当額）	12,467千円
【事業内容】 林業新規就業者確保のため、令和5年8月に業界団体の協力によって設立した「ひた森の担い手づくり協議会」が行う事業について、支援を行うもの。 ①事務事業 事業内容：施業要望集約活動、就業希望者募集・創出活動、人材バンク設置、広報活動 等 事業費：2,387千円（譲与税充当額） ②就業者育成事業 事業内容：中核人材育成や短期人材育成（トライアル研修）に伴う、指導委託料や資機材費 等。 事業費：7,602千円（譲与税充当額） ③初心者等研修事業 事業内容：林業未経験の就業希望者に対する基礎・実践研修の開催経費 事業費：1,487千円（譲与税充当額） ④ひた森講演会の開催 事業費：891千円（譲与税充当額） その他需用費：100千円（譲与税充当額）			
事業名	11. 日田材普及啓発事業	当初予算額（譲与税充当額）	6,100千円
【事業内容】 木材流通の開拓や海外出荷の取組を進め、海外における日田材（大径材）の販路拡大を図るもの。また、製材所や木材市場の労働環境整備を促進するもの。 ①日田材出荷対策事業（海外販路開拓費助成） 事業内容：海外において日田材（大径材製品等）の認知度向上や販路拡大に向けた取組に支援を行うもの。 事業費：2,500千円（譲与税充当額） ②製材業等労働環境改善対策事業 事業内容：製材所や木材市場の労働環境の改善（スポットクーラー、空調服、無線機器等）に対し支援するもの。 事業費：4,000千円（うち譲与税充当額2,500千円） ③中大規模等木造建築推進事業 事業内容：建築士を対象に、木造での中大規模建築物の設計するための実践的なセミナーの開催に係る経費へ支援するもの。 事業費：1,000千円（譲与税充当額） その他需用費：100千円（譲与税充当額）			

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	12. 林業高校サポート事業	当初予算額（譲与税充当額）	845千円
【事業内容】 日田林工高校林業科の全国募集にともない、遠方から入学する生徒及び保護者が安心して学べるよう下宿や通学ついてサポートを行う。また、魅力ある学校づくりを行うため、外部講師による特別授業や林業に必要な資格取得を支援し学びの機会の充実を図るもの。 ①全国募集入学生生活応援事業 事業内容：全国募集により入学した生徒の保護者に対して、下宿費用や通学費用の一部を助成するもの。 事業費：下宿費用補助 上限20,000円×12月×7名＝1,680千円（うち譲与税充当額0円） ※通学補助については定期券購入費用の1/2以内上限10,000円/年 ②魅力あるカリキュラム事業 事業内容：外部講師による特別授業や林業に必要な資格（刈払い機・フォークリフト）取得費用の一部を支援するもの。 事業費：845千円（譲与税充当額）			
事業名	13. スマート林業推進事業	当初予算額（譲与税充当額）	800千円
【事業内容】 人工林資源が利用可能となる一方、林業従事者が減少傾向にあり新たな担い手の確保が課題となる中、ICTの活用や機械化を推進することで作業の省力化、安全性の向上を図ることが重要であるため、林業事業体を対象に、新たな作業システムの普及啓発を目指し講習会や研修会を開催するもの。（資材運搬用ドローンを使った再造林及び架線集材技術の継承） 事業費：800千円（譲与税充当額）			
事業名	14. 木の香るまちづくり事業	当初予算額（譲与税充当額）	6,240千円
【事業内容】 不特定多数の方の目に触れる場所での日田材のPRを行うため、市内外における店舗および病院・公共交通機関・銀行等の公共的施設や東屋・防護柵・ベンチ等の工作物などの木質化に対する支援を行うもの。 事業費： 新築 2件： 1,100千円（上限55万円）（1/2補助） 見付面積 15㎡以上 リフォーム 8件： 4,000千円（上限50万円）（1/2補助） // // 公共的施設 1件： 1,000千円（上限100万円）（2/3補助） // 30㎡以上 工作物等 1件： 100千円（上限10万円）（2/3補助） 合 計 12件： 6,200千円 その他需用費 40千円			

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	15. 小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	当初予算額(譲与税充当額)	29,488千円
【事業内容】 市内全ての小中学校の児童生徒用机・椅子を現在の木製から、日田家具工業会が児童の意見を取り入れて開発した、新しい木製机椅子「きみの木」に更新を行うことで、よりよい教育環境の整備を行うもの。 事業費：50,433千円(うち譲与税充当額29,488千円) 事業期間：令和4年度～令和10年度、令和7年度は、市内小学校の3、4年生を対象(1,047セット)。			

事業名	16. 木づかい促進事業	当初予算額(譲与税充当額)	9,400千円
【事業内容】 日田材又は日田家具ポイントの支給を行うことで、木造住宅の新築及びリフォーム需要を喚起し、住宅関連業界をはじめ林業・木材産業の活性化に繋げる。木材は「都市等における第2の森林づくり」として2050年カーボンニュートラルの実現など地球温暖化防止への貢献が期待されており、新たに新築の際の木材使用量(炭素貯蔵量)に応じた加算措置を行い、日田材利用を通じて施主に地球温暖化防止に寄与していることの理解を深め、より一層の木材利用の促進を図るもの。 対象地域：市内及び近隣県 対象条件：日田材を概ね80%使用、自らが居住する住宅、市内の施工業者が施工 他 (通常) 新築 200千円分 リフォーム 150千円分 (同居加算) 新築 150千円分 リフォーム 100千円分 (UIターン加算) 新築 100千円分 リフォーム 50千円分 (木材使用量に応じた加算) 新築 100千円分、150千円分、200千円分の3区分 事業費：51,900千円(うち譲与税充当額9,400千円)			

事業名	17-1. 市民参加の森づくり事業	当初予算額(譲与税充当額)	263千円
【事業内容】 植林や枝打ち作業などを行う市民参加の森づくり大会等の森づくり体験等を通じて、森林の有する公益的機能を守り育てていく機運を高め、森林への愛着と理解を深めるもの。また、市民をはじめ筑後川流域圏の方々等との交流・親睦を深め、水源保全の大切さを学ぶ機会等を創出するもの。 ○市民参加の森づくり大会(植樹祭) 事業費：563千円(うち譲与税充当額263千円) 【会場】 萩尾市有林 【実施時期】 11月予定 【参加対象】 日田市民、筑後川下流域住民(参加見込み250人) 【実施内容】 植樹等による普及啓発			

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	17-2. 200海里の森づくり事業（環境課）	当初予算額（譲与税充当額）	300千円
【事業内容】 有明海および筑後川の源流域である中津江村の森林において、筑後川の豊かな水量や水質を確保し、有明海沿岸の豊かな海を守る森林環境を保全するため、上下流域の住民による森林整備（下草刈り・植樹等）を行い、森林環境保全に対する意識の醸成と上下流域の住民の交流を図るもの。 【実施団体】 （一財）中津江村地球財団 事業費：300千円（譲与税充当額）			
事業名	18. 木育推進事業	当初予算額（譲与税充当額）	329千円
【事業内容】 森林や木材に触れることの意義・効果などを学び、木育活動の実践に必要な知識やスキルを身につける機会として、木育インストラクター養成講座を開催し、木育に携わる人材の確保・育成を図るとともに、木育活動を広げ日田材の普及啓発を図るもの。 事業費：329千円（譲与税充当額）			
事業名	19. 森林・林業・木材産業に関する市民参加イベントなど	当初予算額（譲与税充当額）	1,115千円
【事業内容】 基幹産業である林業・木材産業を広くPRするため、「日田の木と暮らしのフェア」を開催するもの。 事業費：1,115千円（譲与税充当額） 【実施時期】 12月予定			
事業名	20. 産業観光推進事業ほか2事業（観光課）	当初予算額（譲与税充当額）	2,568千円
【事業内容】 ①生産現場や産業製品を観光資源として行う、産業観光を推進する際に、記念品（日田杉ファイルや日田杉ストロー等）を配布し、パンフレット（山と木と水の産業観光(ひたりずむ)を活用して、木材利用の促進を図るもの。 （産業観光推進事業3,444千円のうち、譲与税充当額：418千円） ②市内でコンベンション(宿泊を伴う会議やスポーツ大会の開催)を行う団体に対して、記念品（エンブレム入り日田杉コースターや日田杉ストロー）の配布を行うもの。 （コンベンション誘致促進事業3,904千円のうち、譲与税充当額：1,820千円） ③パンフレットの作成・配布、情報誌やメディアを活用した情報発信を行うとともに、福岡をはじめ首都圏・関西エリアを中心とした宣伝活動を展開する際に、PRグッズ（日田杉ファイルや日田杉ストロー等）を配布するもの。 （観光誘客宣伝事業31,742千円のうち、譲与税充当額：330千円）			

令和7年度森林環境譲与税を財源とした取組

事業名	21. 日田の自然観察体験事業（博物館）	当初予算額（譲与税充当額）	252千円
【事業内容】 市民を対象に、森林の持つ公益的機能や地域に残る自然を知ってもらうため、郷土日田の自然調査会と連携して、昨年作成したフィールドブックを活用して、自然観察会を実施することで、普及啓発活動を行うもの。 （博物館主催：2回程度、公民館連携：5回程度） 事業費：252千円（譲与税充当額）			
事業名	22. 本庁舎等改修事業（財政課）	当初予算額（譲与税充当額）	1,727千円
【事業内容】 市の応接室等の内装更新に際し、日田材を活用した木材利用及び来訪者に対する森林整備や木材利用に対する普及啓発を行うもの。 事業費：19,133千円（うち譲与税充当額1,727千円）			